



兵庫県立かこがわ清流特別支援学校だより

発行日 令和8年8月28日（金） 8月号

両荘ユニット5校園 教職員研修を実施しました。

8月3日（月）、両荘公民館にて「両荘ユニット5校園」による教職員研修会が行われました。両荘ユニットは、両荘みらい学園、加古川養護学校、都台こども園、みどりの森こども園の4校に、今年度から本校が加わり、5校での取り組みとなりました。子どもたちの学びだけでなく、教職員同士のつながりが生まれることも大きな力となっています。

研修会では、まず本校の概要や教育活動について紹介する時間をいただきました。その後、ユニット内で今後どのような交流や活動ができるか、実現可能な内容や工夫についてグループワークを行いました。意見交換を通して教職員同士が打ち解け、顔の見える関係づくりが進んだ有意義な研修となりました。



入学希望者教育相談・就学前相談を行いました。

7月27日（月）から中学部の入学希望者教育相談が始まり、30日（木）からは小学部の入学希望者就学前相談を行いました。さらに、8月3日（月）からは高等部の入学希望者教育相談も実施し、全学部を合わせて150件を超える相談がありました。

相談では、本校の教育内容について説明するとともに、保護者の皆様が迷われていることやご心配を丁寧に伺い、ご質問にお答えすることができました。また、お子様の様子をお聞きする中で、入学後に必要となる配慮について具体的にお話しすることもできたと聞いています。

今回の相談に参加できなかった方や、個別の相談をご希望の方は、本校の「教育あんしん相談」をご利用ください。申し込み等につきましては、本校ホームページをご覧ください、メニューから「各種お知らせ」を選択してご確認ください。

カフェオープンに向けた準備が進んでいます。

4月からカフェの準備を進めてきましたが、想定していた以上に時間を要し、夏休み中に厨房設備の整備が完了しました。8月には机や椅子の設置も終わり、カフェスペースの環境が整ってきています。写真は、カフェスペースから見た景色です。窓際にカウンター席も作っています。日差しがまぶしい時にはロールカーテンを下ろすと快適な空間となります。

生徒は、1学期に喫茶サービスの練習やカフェで提供予定のクッキー作りに取り組み、7月には教員を対象としたプレオープンを行うことができました。2学期からは、新しい机と椅子が入ったカフェスペースで、喫茶サービスの練習を本格的に進めていく予定です。

カフェのオープンを楽しみにしてくださっている皆様には、もうしばらくお待ちいただくこととなりますが、準備を着実に進めておりますので、引き続きご理解いただけますと幸いです。準備が整い次第、改めてお知らせいたします。



8月の学校と工事の様子をお伝えします。

新築棟の工事は1階から順に進んでおり、廊下の壁や窓、ドアのガラスも入り、校舎らしい雰囲気が一層と感じられるようになってきました。既存棟と新築棟をつなぐ渡り廊下の工事もしっかり進んでいます。

先日、学校前の信号側にあった南門が撤去されました。その際に外された「平荘小学校」のプレートは、工事の方が丁寧に学校まで運んでくださり、現在は校章とともに「地域交流室」に保管しています。また皆様にご覧いただける日を楽しみにしております。



南側から見た学校全景

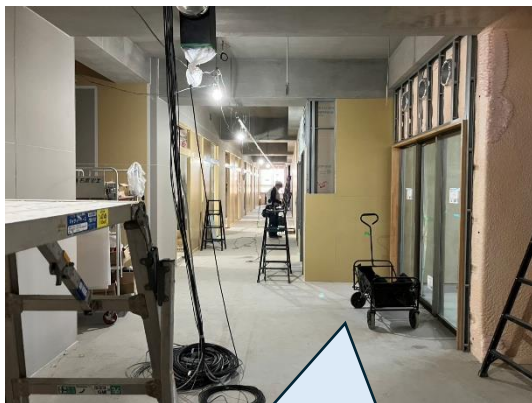


渡り廊下です。

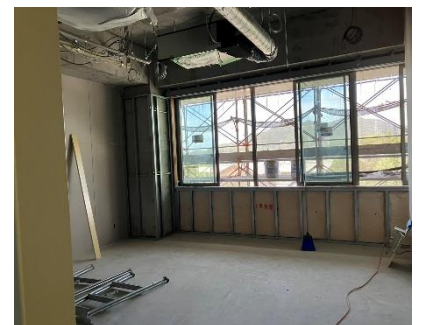
加古川市立平荘小学校



地域交流室に保管しています。



既存棟と同じ雰囲気の廊下です。



窓やドアのガラスが入りました。

「ゆめと希望」の種

体育館の横では、8月末になってもぐんぐん伸び続けているヒマワリがあります。つぼみは見えているものの、まだ花は咲いていません。まるで、生徒が登校する2学期を待っているかのような佇まいです。

このヒマワリは、芦屋特別支援学校の生徒たちが大切に育てた「はるかちゃんのみまわり」です。1995年の阪神・淡路大震災で亡くなったはるかさんのヒマワリのお話は、テレビ番組や絵本でご存じの方も多いかも

しれません。今年は本校でも、その花を咲かせてくれそうです。

9月1日は防災の日です。本校でも、防災について考える時間を持つ予定です。ヒマワリの成長を見守りながら、改めて命の大切さや備えについて思いを寄せる時間になればと考えています。

※ 次号は、9月下旬頃を予定しています。(兵庫県立かこわ清流特別支援学校HPをご覧ください)

